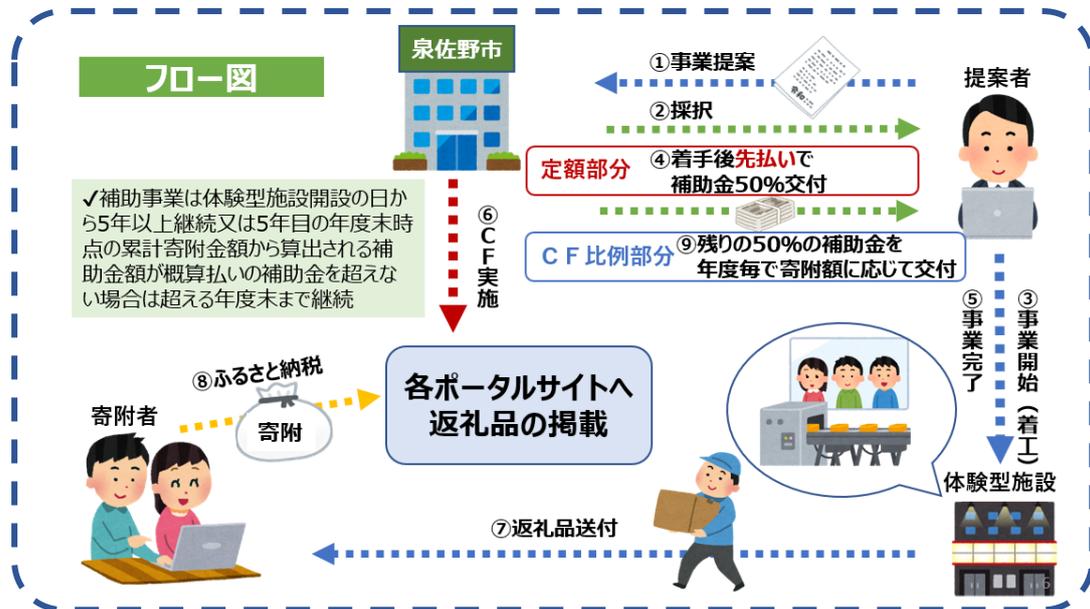


**ふるさと納税型クラウドファンディング「#ふるさと納税3.0」をバージョンアップ！
 りんくうタウン駅北側「ヤッホーブルーイング大阪ブルワリー」予定地横への
 賑わい創出施設開設事業者に最大3億円を先払いによる補助金
 ～りんくうアイスパーク周辺への賑わい施設誘致を後押し～**

泉佐野市（市長：千代松 大耕）は、令和6年5月16日（木）から同市内のりんくう公園エリア（りんくう往來北 1-222 番地 他）における複合型にぎわい創出施設事業提案の公募を開始しました。また、公募の結果採択された事業者への補助メニューとして、ふるさと納税型クラウドファンディング「#ふるさと納税3.0」の開始前でも、最大3億円の補助金を受け取ることが可能となる補助金メニューを創設しました。

新たなメニューとは、ふるさと納税型クラウドファンディング「#ふるさと納税3.0」（以下、「CF」という。）を活用し、採択事業者によるプロジェクトを立ち上げ、事業開始時のイニシャルコストに対して、ふるさと納税の寄附者による支援を募り、支援の寄附額に応じて補助額が決定される従来の仕組み（CF 比例部分）とともに、新たに3億円（または補助対象経費の50%相当額のいずれか低い額）を定額分として、CF 開始前でも、りんくうタウン駅北側の「ヤッホーブルーイング大阪ブルワリー」開設予定地横の本市が指定するエリアへ進出する事業者に関し、先払い（CF 達成前の支払い）により補助金を受給することが可能な制度です。



【概要】

- ▶補助金名称： 泉佐野市地場産品創出支援事業補助金 賑わい創出タイプ
- ▶案内方法： りんくう公園複合型賑わい創出施設誘致事業用地進出事業者応募予定者に案内
- ▶補助対象事業： 市内外の大企業・中小企業・個人事業主であって、ふるさと納税返礼品となる地場産品の生産、製造、加工等を行う工場機能と生産工程の見学等ができる体験機能を併設した複合型賑わい創出施設設置事業
- ▶補助金について： 補助金の上限なし、最大10分の10※イニシャルコストの100%補助も可能！
- ▶交付について： 3億円又は補助対象経費の50%相当額のいずれか低い額を「定額部分」として先払い交付、さらにCFにより集まった寄附金額から算出される補助相当額が「定額部分」の補助金額を超えて以降、毎年度末ごとに当該年度内の寄附金額から算出した残りの補助金を「CF 比例部分」として交付
- ▶補助相当額の算出： CF で受領した寄附金の10分の4に相当する額
- ▶募集ページ（本市 HP）：



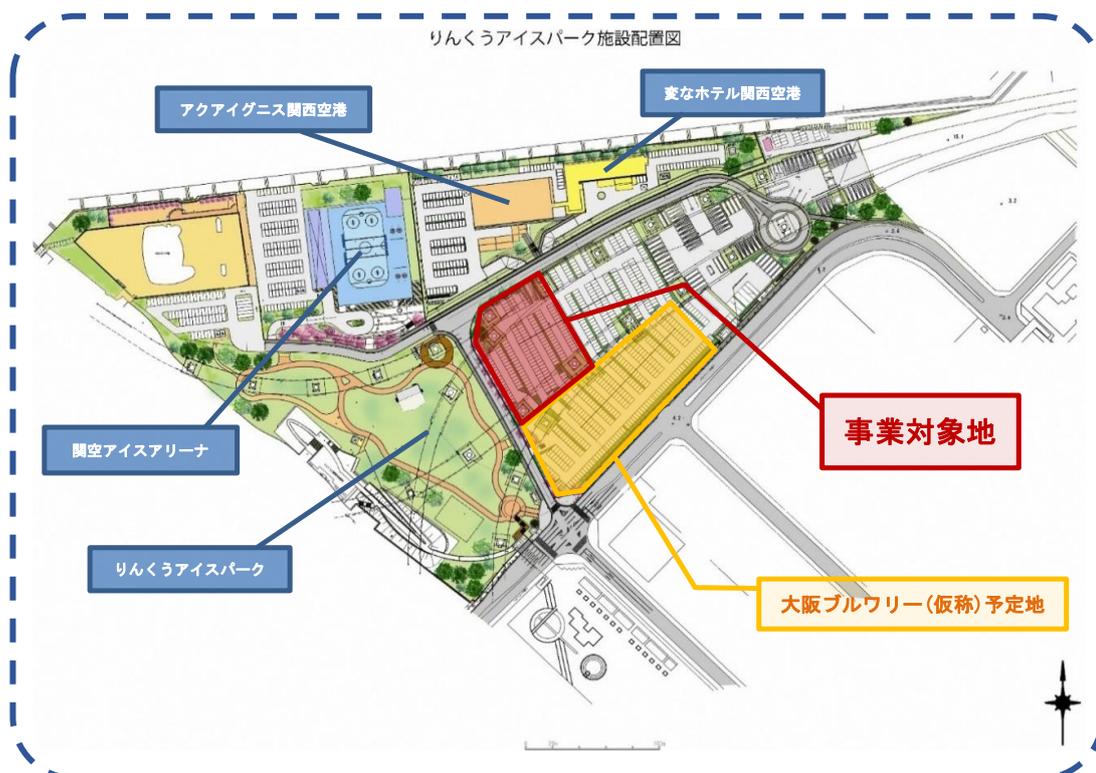
<https://www.city.izumisano.lg.jp/kakuka/seicyou/furusato/menu/shienhojokin/13220.html>

本市では、平成30年3月に「スケートリンクを核とした、豊かな緑と賑わいあふれる公園的空間のまちづくりに関する事業計画書」を策定、「りんくう公園」を賑わいの交流拠点と位置付けています。

この度、りんくう公園複合型賑わい創出施設誘致事業用地を対象に、「泉佐野市新たな地場製品をつくる条例」に基づき、ふるさと納税の返礼品にもなる地場製品の生産機能を併設した、生産工程の見学等ができる体験型施設（複合型賑わい創出施設）の立地を目指して、進出事業者を募集しております。

この補助メニューにより多くの事業者様に当該公募へ興味を持っていただくことで、多くの良質な提案が集まることを期待しております。

<りんくう公園複合型賑わい創出施設誘致事業用地進出事業者募集要項>



画像：事業対象地（りんくう公園複合型賑わい創出施設誘致事業用地進出事業者募集要項より）

【概要】

- ▶所在地：大阪府泉佐野市りんくう往来北 1-222 番地 他
- ▶地目：雑種地
- ▶土地面積：約 4,000 m²（想定面積）※一部利用可
- ▶用途地域：近隣商業地域

【スケジュール】

- ▶募集要項の配布 令和6年5月16日（木）
- ▶応募登録の受付期間 令和6年5月16日（木）～5月31日（金）
- ▶応募書類の提出期間 令和6年5月16日（木）～7月25日（木）
- ▶審査委員会（進出事業者の選定）令和6年8月下旬を予定
- ▶契約の締結及び貸付料等の納付 令和6年9月以降（協議が整い次第）

募集の詳細は以下の市ホームページをご確認ください。

<https://www.city.izumisano.lg.jp/kakuka/seicyou/omotenasi/menu/13192.html>



<#ふるさと納税3.0とは？>

「#ふるさと納税3.0」は、ふるさと納税型クラウドファンディングの一種で、企業（又は個人事業主等）と自治体が共同してプロジェクトを立ち上げ、ふるさと納税の寄附者による支援により、新たな地場産品を創り出す仕組みです。本取り組みは、地場産品を創出することで、新たな産業を生み出し、新たな雇用を創出し、地域の活性化を目指すものです。また、新たに創り出された地場産品をふるさと納税の返礼品として提供いただくことで寄附の増大にもつなげます。本制度は令和2年10月に本市が考案し、全国の自治体にも同様の制度が取り入れられ、今では地域課題の解決や地方創生の施策、地場産品規制に苦しむ中、新たな地場産品創出の取り組みとして実施されております。

<#ふるさと納税3.0に関する寄附受入実績>

- ・令和2年度 約 5.5億円（9プロジェクト）
- ・令和3年度 約 21.7億円（13プロジェクト）
- ・令和4年度 約 43.1億円（17プロジェクト）
- ・令和5年度 約 51.3億円（29プロジェクト）

※プロジェクト数は寄附受入実績の対象となった年度に実施したプロジェクト数です。

年度をまたがって実施されたプロジェクトはそれぞれの年度のプロジェクト数に含まれています。



<泉佐野市について>

大阪市と和歌山市のほぼ中間に位置し、美しい山河、緑あふれる恵まれた自然環境にあります。日本遺産にも認定された中世日根荘の風景が残る山間部の景観と、大阪湾に面する臨海部にある「りんくうタウン」や「関西国際空港」の近代的な風景が共存するまちでもあります。

平成6年に開港した関西国際空港によるインパクトを最大限に活用し、世界と日本を結ぶ玄関都市として、21世紀にふさわしい国際都市をめざしてまちづくりに取り組んでいます。

本件に関する報道機関のお問い合わせ先

泉佐野市 成長戦略室 ふるさと創生課：塩見（しおみ）、中嶋（なかじま）、林（はやし）

TEL：072-463-1212(代表) E-mail：furusatotax@city-izumisano.com